

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府子ども家庭センター新築工事	階数	地上2F
建設地	大阪府泉南市馬場	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年8月 予定	評価の実施日	2022年10月4日
敷地面積	5,057 m ²	作成者	大和リース(株)大阪本店
建築面積	1,086 m ²	確認日	2022年10月5日
延床面積	2,036 m ²	確認者	大和リース(株)大阪本店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> 室内環境、サービス性能への配慮を行う。 高い省エネルギー性能を確保している。 		<ul style="list-style-type: none"> 特に無し
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> 開口部遮音性能T-2 昼光率宿泊部: 1階各個室6.50% 条例により、全館禁煙としている 	<ul style="list-style-type: none"> 各階居室・個室天井高2.60m 防汚性の高い建材の採用 給水管: VP、排水管: VP、通気管: VP 	<ul style="list-style-type: none"> 特に無し
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> BPI_m=0.74 	<ul style="list-style-type: none"> 自動水栓に加え、節水型便器の採用 LGS下地を採用 有害物質を含まない防水工のプライマーを採用 ノンフロン断熱材を採用 	<ul style="list-style-type: none"> LCCO₂排出率=91% チェックリストの一部を満たす、広告物照明無し

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0106

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	大阪府子ども家庭センター新築工事						
	建設地	大阪府泉南市馬場						
	用途/区分	病院						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						3	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						5	
④	エネルギー削減						3	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
エネルギー消費量の報告								
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.3	3	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.5	3	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
	先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項			
	特に配慮した事項	<ul style="list-style-type: none"> ・室内環境、サービス性能への配慮を行う。 ・高い省エネルギー性能を確保している。 						